

労働争議ニ関スル件

本月一日以降ニ於テ新得鉄工所外三工場職
労働争議ノ状況左ノ如シ

記

一 新潟鉄工所蒲田工場争議

総同盟ハ幹部会、結果新潟鉄工所ハ被害者ノ為メ
事業復活ノ見込ナシトテ争議同本部ヲ解散取敢
テ関東鉄工組合本部ハ幹部河田望月、泉ノ三名ヲ
シテ争議同職工、被害調査ヲ為シシメタルハ既報ノ處
去ル七日蒲田支部幹部澤口外一名ハ職工ヲ代表シテ全
工場、庶務課長ヲ社印ニ訪ク争議ノ一月又早ク解決
スル様尽力カサレシト申込シタリ会社ハ九月工場ニ於テ工
場長ト会見スルノ庶務課長トシテ重復會議、却台上下日

二 表更

望復會議ノ結果ハ會社ハ傷分事業開始ノ見込ナシト認
ムルモノ、如ク蒲田工場西工場職工同、別記書面ヲ對送
スルト共ニ職工ニ対スル面ノ收情トシテ米二百俵ヲ購入シテ
分岐ナルコトニ決シ社員共ノ購入ノ為メ幹部職ニ對シテ
タト云フ

三 池貝鉄工所争議

全會社ハ四月職工ニ米三千俵ト職工一人宛金二十圓ヲ給スル
ルコトニ決シ五月末其實施中ナレトハ前報ノ處六月職工側
ノ幹部高山久吾外約三十名ハ組合本部ニ集會協談會ヲ
開キ表意シ組合共ニ基金金部ヲ組合員ニ分岐スルコト
ニ決シ高島山久吾外七名ノ幹部ハ翌七日会社ト会見争議ノ速
ク解決セラレシコトヲ甲斐デキ